



【刊夕】日四十月三

松ヶ岡の櫻を控いて

花咲ける様な前景氣

本年は辨天池畔の掛舞臺で
花に劣らぬ平町藝妓の手踊

東北に於て優を誇る平町松ヶ岡の窓からも眺め得るやうな松ヶ岡の櫻は愈々開花な何處までも宣傳に心を配りて近づいたので同町では遺方であるから今年の花従来より賑くより多くの観期は層一層の賑であらうと櫻客吸収の爲め昨十三日午云はれ地元平町はもう花が後一時から町會議室に町役咲いた様な前景氣を呈して

消防組

幹部並に藝妓屋組合長等と平署長平署長東部電業所長等を向し此期に於ける全園の裝飾及び各種の催並に宣傳方法に就て

協議す

所あつたが例年の如く書を欺く数千の電燈裝飾は電氣會社と協調する消防組に之れを任せ本年は更に新しい宣傳方法として花の期間中藝妓屋組合の奉仕的交代

出演に

因る舞臺手踊をなすことになつた場所その他の具體案は来る十七日更に協議を重ねる等であるが多分園内常盤亭附近の辨天池に望んだ好位置に掛舞臺を設け傍ら

頻繁に

往復する列

Table with 2 columns: 日曜大祭日, 休. Rows include 一月, 二月, 三月, 四月, 五月, 六月, 七月, 八月, 九月, 十月, 十一月, 十二月.

他町村からの入籍者留五十八名を如ふる二百九名になつてゐるが内左記二名の行方不明者がある
▲新川町永井謙吉、古殿治町岩原宗助(以上)

卒業式

警城高等女学校の第十九回卒業證書授與式は来る十八日午前十時同校講堂に於て舉行される本年の卒業生は百九十名で卒業後の状況は大部分家庭に就き約七十名が進學を志望されてゐるが最も多いのは師範二部次は高師及び醫専他下であると

平町本年の

徴兵適齡

百九名の中に
行方不明二名
平町本年の徴兵受檢者は本籍者適齡百八十八名の中短期間現役三名、在學猶豫願を出すもの十四名、他町村寄留廿一名を差引く百五十五名現役志願一名で之れに現行平支店を見學した

警女生の見學

縣立警城高等女學校の第四期卒業生約二百名は今十四日午前一時平町郵便局並に常盤亭と現役志願一名で之れに現行平支店を見學した

平支部は存続の模様

情報に満々の地元民

本廳行に五時間以上を要するものは獨り平町のみ

地理的

關係にあり

汽車便片道)五時間以上を費すものは獨り平町のみで次は四時間強を要する鶴岡第三位は三時間半の本縣酒田で他の各支部は僅々一時間乃至二時間餘に過ぎない此點からも平支部管内部民に大打撃であつて政府が昨十三日野黨の追及に發表したと傳へられる

若松及

山形縣の

酒田で他の各支部は僅々一時間乃至二時間餘に過ぎない此點からも平支部管内部民に大打撃であつて政府が昨十三日野黨の追及に發表したと傳へられる

縣下の

縮少は相馬區の事務停止白河支部の乙號編入に止められるものとせば幸ひなるも四月一日の正式發表までは未だ安心を許されざるものあるの上

各委員

は地元代議士の援助を求め主務省に所記の實況を訴へ確實なる所を突止め歸郷の筈である

陳情書

議會の報ずる處によれば御省經費削減の御趣旨に資する爲め全縣管内六十有餘の區裁判所事務を停止し併せて卅有餘の地方裁判所支部を廢止せらるゝ趣承知致候處元來福島地方中支部管内は石城双葉二郡に亘り其區域極めて廣く本廳所在地たる福島市を距る遠隔の地にあり其の管内の中心地にして支部所在地たる平町より福島市に至るには郡山又は岩沼の何れの驛を経由するも汽車の連絡便ならずして往復十時間を要す況んや他の町村に於ては其の不便甚だしく時間及び費用を要するもの更

に一層大なるものあり加ふるに山形部と海岸地とを抱擁する當支部管内は宮城控訴院管内中他の支部管内に比し人口調密殊に炭田鐵業並海洋産業等頗る旺盛なる爲め其人心特種の傾向を帯び人情風俗共に他管内と異れり隨つて取引關係煩雜を極め之れに伴ふ民事事件亦複雑多岐に亘り逐年其の數を増加する趨勢に任り試みに昭和元和より同四年に至る民事事件數を聞くに平支部は宮城控訴院管内中其の首位を占むること別表に依り明らかになり往年御省に於て平町に甲號支部を設置せられたるは寔に當然のこと、信せり然るに大正二年中不幸にも甲號支部を廢止せられ管内民は權義の伸張防衛に非常なる不便と困難を來し且つ經濟上にも至大なる影響を蒙るに至りしを以て一致協力して之れが復活請願に躍起し大正七年中幸に御省の容るゝ所となり漸くにして其の實現を見るに及び管内民の幸福と利便とを全ふるに至れり

家畜保險の創設を

飼育當業から熱望

總會に諮問事項として出る
来る廿七日の産馬組合

一般會

計六千卅六圓(前年より一四四九圓減)種馬資金二千九百九十六圓(前年より一四四二圓減)合計九千三百三十二圓であるが不況の節柄總ての新事業を控

自然の

物價安に準せる豫算減なるも諮問事項として家畜保險に關する打合せが出るらしく右は組合各區長に於て景氣回復まで創設を見合せることになつてゐるが最近飼育

當業か

ら却て之れを熱心に希望されてゐるので組合幹部に對し非公式の建言を受けたものであると

役職員の

總會

来る二十一日
石城郡農會で

需用減

と見ること

御参照として例年平支部の業成績及び宮城控訴院管内各支部より其の本廳に到る所要時間表相添此段及陳情候也

不景氣で

酒造激減

低資を借入る
石城の醸造家

昭和六年度の

七十學級
平町の三個
小學校にて

失業漁夫

旅費を貸付
されて歸る

火防役員改選

平町字藤田町火防組合では此程の總會で第八期役員の満期改選を行ひ左記當選す

昭和六年度の

七十學級

平町昭和六年度の三ヶ小學校總學級は七十の見込であるが無償節約の爲め一學級の減少の如く見ゆる第一校の十八學級は第二校の廿九及び第三校の十三學級に比較し均衡のとれぬ學級割合の爲め之れによる第一學級を三學級とする七十八七分なるも第三校の六學級は一學級八十二人に當つてゐる

昭和六年度の

七十學級



桐の栽培 (五)

農家の空地

利用に得策

桐に對する土質を云へば排水のよい處を好みじめくした所では枯れ易いから砂質壤土が最も適當である而して有機質を澤山に含んでゐる城土の如きところでもよく成長する、風當りの強い處は虫害は少ないが枝や幹が折れる憂ひがあり、西日の強く當るところは夏期に於て樹幹に皮焼けを起すことがあるから避けるがよろしい、桐の一反歩に對する栽植本数は三坪に就て一本の割合とすれば百本以下であるが間伐を行ふ目的を以て百五本位まで栽植するのが割方である、肥料としては植付け後三、四年間施せば後は餘り施肥する必要はない

害虫で最も恐るべきものは天牛であるが之れは幹の地上一、二尺のところを飛び來つて産卵しこれが孵化すると謂所鐵砲虫となつて幹の内に蝕入し材質を損傷するものであるから豫防に注意する、其方法としては夕方母虫の來るを待つて悉く捕殺すれば最もよいのであるがなか／＼手廻り兼ねるから桐畑を時々巡視して鐵砲虫の喰ひ入つた虫孔から木屑を吐き出してゐたならば之れを除くのである

スペイン G.H.N 元詰
甘味葡萄酒
ゴルフポートワイン
¥ 1.10
御婦人の方には少し水を加へて
召し上るご風味一そう佳良です
(平二)西村屋薬舗 (電三)

平町 藤沼醫院
電話七〇五番
平町 藤沼醫院
電話七〇五番

平町 市原醫院
電話一〇一四番
平町 市原醫院
電話一〇一四番

磐城佑賢學舎生徒募集
一本 科 入高等科卒業程度の男女
一普通 科 尋常科卒業程度以上の男女
一設 農 科 高等科卒業程度の男女
一、右各科共に入學試験は行はず
願書受付順に入學を許可す
一、新學期開始 四月六日
一、詳細は相則書請求のこと
昭和六年三月
平町六間門廿番地 (電話九三番)
磐城佑賢學舎

模範 裁縫 高島屋の洋服
部 オーバー
五圓から
卅圓まで
二重廻し
七圓以上
既製部
注文部は各種破格の勉強
平町藤前 電話三八六番

第廿 生徒募集
一、卒業は産婆看護婦科を通じて一ケ年
一、入學資格 高等小學卒業又ハ同等以上の學力ある者へ無試験入學を許す
一、申込期日 四月八日迄
平南町 電話三〇七番
看護婦學校
校長 清野キヨ

和洋金銀 寶珠高々 店商屋本
良品廉價 弊店モトメ
電話九番 丁五町平城磐

豫告 大懸賞
櫻花假裝廣告
ウインド裝飾
期日四月十二日(日曜日)
詳細ハいはき新報ニテ發表
主催 いはき新報社
高木 役 場 喬
平町 新聞社
磐城 新聞社
新しいわき新聞社
磐城 時報社
常磐 毎日新聞社

吾等のサロン
高いミ云ふ噂があります
安からう
悪からう
一番ウマイミ云ふ自信があります
平町 サロン
電話五二番

ンゲイア
幾多の治療劑中超然として偉効靈能を有するものは獨り本劑のみ
肺病、肋膜炎、肺炎、カタル等
定價(二圓、四圓、六圓)
平町五丁目角
特約店 山野邊藥局

笠間稻荷神社參拜 團體募集
期日 昭和六年三月廿六日(舊二月八日)
午前五時南町丸島ホール集合
同日正六時出發
自動車往復 笠間神社參拜新橋
歸途磯濱大洗神社 明治記念館參觀
魚來庵ニテ中食 村松山廟空蔵參詣 同日歸平解散
▲會 費 金四圓卅錢也(即納ノ事)
▲申込日 三月廿日迄トス
平商 笠間神社參詣團體申込所
電話四二九番
後援 いはき新聞平支局

表代城磐 酒銘
味美 經濟 濟經味美
油醬ルマヤ
社會名合崎山
番十話電